



外国出張報告書

平成 27 年 12 月 16 日

1. 出張国名 ラオス
2. 出張月 平成 27 年 12 月
3. 出張目的 水田養魚試験およびミズアブ混合餌料による養魚試験の取りまとめ。現地ミーティング、村での説明会への参加：C

4. 成果の概要

水田養魚試験結果から、完全に天水依存の水田でも、水田養魚は一定程度の生産性が見込め、また養魚が水稻収量にポジティブな影響を与えることも併せて観察された。しかし、養魚対象種のうち、雑食性コイ科での成長量が低水準であったことから、その要因評価が今後必要である。また、ミズアブ幼虫を餌料中タンパク質源として行った養魚試験でも良好な結果が認められ、同幼虫が魚類餌料として極めて有効であることが示された。

上記に加え、プロジェクトのアンニュアルミーティングおよびプロジェクト実施サイトでの住民説明会に参加し、カウンターパートとともに研究成果の報告を行った。